

【学校教育目標】

ふるさとを愛し 豊かな心と確かな学力をもった たくましい五木っ子の育成
～主体的に学び・考動し、よりよいコミュニケーションを図る五中生～

幸愛(ゆら)さん ようこそ五木中へ

1日(水)に入学予定者体験入学・説明会を行いました。朝から現1年生と授業に参加し、午後からは学校の施設等を見学し生徒会や先生方からの説明を聞きました。来年度は1名の入学で少し寂しく感じますが、そのことを本人に聞くと「大丈夫です」と力強く答えてくれました。



熊本ヴォルターズ 人権教育交流会

1月30日(月)に熊本ヴォルターズのベンジャミン・ローソン選手(イギリス出身)との交流会を人球人権擁護委員・県人権同和課・法務局人吉支局の協力によりオンラインで行いました。管内では初の試みで、「異国の地に来て人との関わりや文化で困ったことはないか」等、生徒は英語で質問し、外国人の人権や多様性について理解を深めました。



立志式・記念講演

7日(火)には2年生の立志式を行い、記念講演として、五木村で多くの事業を展開されている本村出身の株式会社「日添」取締役 土屋望生様に将来の姿を考える一つのきっかけとなる話をいただきました。生徒たちは、身近でよく知っている土屋様の言葉にどんどん引き込まれ、考えや生き方に感銘を受けていました。2年生の決意(中略)は以下のとおりです。
嵩之進：自分の殻を破り、目標を達成できるように努力したい。自分にできなかったことを克服したい。
愛奈：ダメなことはダメとはっきりと注意し、みんなで支え合いながら成長できるように頑張りたい。
悠雅：自分の持っているものを磨き、自分に足りないところを補っていききたい。そのためにも普段から自分に厳しくしていく。
彩香：日々人に感謝し、自分の行動で彩りを与えることができるように、やるべきことはしっかりとやり遂げる。
侑里：これからの人生、自分のペースで良いから前に進める人に、立ち止まってもまた歩き出せる人になる。
漣：人生において善い行いを積み重ねることは大切だ。私がどのような職に就こうともしっかりと仕事をして、親孝行をする。そういう人になりたい。



大先輩が来校されました!

8日(水)は、国土舘大学名誉教授の池田十吾先生が来校されました。ご存じのとおり、池田先生は本村出身で、日本を始め、世界でも活躍されている政治学者です。今回球磨郡で講演された後、わずかな時間でしたが「将来の生き方」について話をいただきました。毎年、生徒や職員にお心遣いと卒業生に奨学金をいただいています。いつも五木村のことを思っていていただいている偉大な先生です。



3月の行事(都合により変更もあります)

- 3日(金); 3年修了式 5日(日); 第76回卒業証書授与式 6日(月); 公立高校合格発表
- 7日(火); 振替休業日(5日分) 10日(金); 1, 2年授業参観・学年PTA
- 24日(金); 大掃除・1, 2年修了式 28日(火); 退任式
- ※3年指定休業日; 8日(水)~24日(金) 学年末休業日; 27日(月)~31日(金)